

「十日町市過疎地域持続的発展計画（案）」に寄せられたパブリックコメントの実施結果について

総務部企画政策課

十日町市では、「十日町市過疎地域持続的発展計画（案）」の策定にあたり、令和7年12月17日に計画案を公表し、パブリックコメントを実施しました。実施結果と本市の考え方をまとめましたので、公表いたします。

貴重なご意見・ご提案をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

1 パブリックコメントの概要

案件名	十日町市過疎地域持続的発展計画（案）
意見募集の期間	令和7年12月17日から令和8年1月7日まで
広報方法	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページ掲載 ・市企画政策課、各支所地域振興課、各公民館、水沢地区市民センター、情報館にて資料配布

2 パブリックコメントの実施結果

意見提出者数及び意見数	1人 2件
提出方法	電子メール

3 いただいたご意見の内容（要旨）と市の考え方

ご意見の要旨	市の考え方
たかき医院が産科を止め、ついに市内から産科が無くなります。安心して産み育てる環境のうち、肝心な分娩できる場所がありません。早急に計画の見直しが必要だと思います。	市では、従前より取り組んでいる県立十日町病院での分娩再開を強く求めているところです。現計画案は、同院の分娩業務終了公表に関わらず、この地域の分娩体制の維持・確保を第一義として作成したものです。このたびの同院の公表及び必要な事業を踏まえ、記載内容を修正します。
二次救急を担うと記載されている県立十日町病院は救急患者の受け入れ体制ができておらず、処置すらしてもらえず、長岡市の病院や魚沼基幹病院に転送されています。また、松代病院の無床診療所化が打ち出され、松代・松之山地域の住民は不安に駆られており、前述のとおり今の医療体制では助かるはずの命も助かりません。市民病院の設立など真に住民の命を守る医療体制の構築を求めます。	各医療機関の機能に基づく役割分担により、必要な医療サービスが適切に提供されていると認識しております。現状ではご提案にある市民病院の設立は考えていません。

4 結果公表場所

市ホームページ、企画政策課、各支所地域振興課、各公民館、水沢地区市民センター、情報館